

## 自動車の運転

最近、高齢ドライバーによる交通事故が社会問題化している。私は生来不器用なので車の運転も本当に下手で、免許は持っているが車は所有していないし運転もしていない。

大学四年の時、就職に必要だと思って自動車学校に通って運転免許を取得したが、それも大変だった。マニュアル車の両腕と両足を同時に動かすという動作が苦手で、仮免許も卒業検定も実地テストで不合格となり、再受験となってしまう。社会人になってからも対物や自損事故を起こして保険会社のお世話になった。さらに米国では、雪で滑ってぶつかったり、鹿と衝突したり、対向車線をはみ出して逆走してきたお年寄りの車を、道が広いのに避けきれずぶつかったりした。

帰国後に免許を再取得したものの、一切運転はしていない。日本の狭い道路を事故なく運転し、路上での縦列駐車、バックで狭いところに整然と駐車することなど私にはとてもできないと観念した。幸い、高級車に乗りたいたいという願望もまったくないため、休日や週末の移動にはゴルフを含めてタクシーや時間に正確な公共交通機関を利用している。

おかげで、これまで運転免許証は無事故の優良ドライバーとなっている。ただ七十歳を越えると、免許証更新の際に受講が必要な高齢者講習では、実車運転が義務付けられているそうで、その時には免許証を返納して運転経歴証明書を発行してもらおうと考えている。